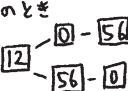
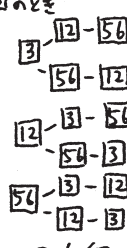


1	(1) 456	(2) $\frac{3}{17}$	(3) 1300	(4) 4
	(5) 1700	(6) $7\frac{3}{4}$	(7) 6:5	(8) 25

2	(1) 20 個	(2) 84 点	(3) 160 円	(4) 14 分間
	(5) 8 日	(6) 16 通り	(7) 35 度	(8) 64 cm

3	(1) (式または考え方) ☆○△☆△□がくり返されているので、 $99 = 6 \times 16 + 3$ よって、上の3つ目なので △	(2) (式または考え方) $\begin{array}{r} 337 \\ 6 \overline{) 2024} \\ \underline{18} \\ 22 \\ \underline{18} \\ 44 \\ \underline{42} \\ 2 \end{array}$ 左から記号6個ごとに ☆が3個ふくまれているので $3 \times 337 + 1 = 1011 + 1 = 1012$
	(答) 	(答) 1012 個

4	(1) (式または考え方) 5けたになるとき 12 と 56 をともに選ばなければならない。 残りの1枚について、 0のとき  の4個 3のとき  の6個 4のとき、7のときも 3のときと同様に考えると $4 + 6 \times 3 = 4 + 18 = 22$	(2) (式または考え方) 4の倍数は下2けたが4の倍数になるとき カードの並び方は 一番左に0は置いては いけないので、左のようになる。 よって $16 \times 2 + 4 \times 4 + 3 \times 2 = 32 + 16 + 6 = 54$
	(答) 22 個	(答) 54 個

受験番号	* 評 点

(*印の評点らんには、何も書かないこと)